「見える」安全活動コンクール 熱中症防止管理シート

				熱中	症肾	方止管	理	シート				
									平月	<u>戈 </u>	<u> </u>	月日
:社名						所	属			100		
業件名	1											
揮者												
、作業	時間	設定										
) 始業(時		温	.度 ℃	湿	度 %	WE	BGT °C		作業時間	引 分	休憩時間 分
10:3						 %		— °C	- 23		- 分	—— 分
) 食休		台時		°C		—- %		~°C	22		· 分	—— ~ 分
15:0						—~ %		— - ℃			•´´ 分	 分
) 残業		±		—°		—/° %		—°°	83		-′′ 分	
		-		_	COnt	o suscess	+/)_		- 10		- Marie	N. ARIA
、作業	880	実績管	埋	* 1木	思時	、指揮	385395	SS2001 - 900250 (900)	エツ	クを必	ř	うこと!
開始		<u>業時間</u> 終了	100	間(分)		開始	<u> 1木</u>	<u>憩時間</u> 終了	R-S-	間(分)		分· 塩分補給 ○ 塩有 ○
17730		W 2	5.1	101(33)		17170		WK 7		101()))	N/H	<u> </u>
		-					¥0.					
							3					
	-						8					
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			in the				1922					
、 体調	チェッ	ク・記録	表	*	異	常を感	じた	ら上司	こ報	告のこ	! ځ	
氏:	—— 名	50	午	·前			午			残業	¥	【チェック項目】 1.睡眠は十分取ったか?
L/ -	<u> </u>	始業	M	10:30	HV	始業	HV	15:00	トイレ	17:25	M	2.朝食は食べたか? 3.風邪(頭痛)は引いていないか。
		80 3					8 8		82 - S			4.体力が落ちて身体が重くないが 5.体調は良いか?
				10			8 8					6.本日の作業に問題は無いか? (尿としての排泄がバロメーター
												【チェック表記入方法】 各棚へは自分の体調を自己診断
												して氏名及び〇△×及びトイレ回 を本人が記入する。
							3) - 3		877 - 65			[紀入初]
					1		100		7			E 8 TH
							0 0		4 4			登集 HTV 10:80 HTV 概全A ロ I ロ 0
							85 E					松龍 HIL 10:80 HIL

作業-休憩サイクル簡易早見表 (夏期熱中症予防:6月~9月末)

1. WBGT指数(°C)と温度(°C)-湿度(%)の関係

常時観測:温度·湿度計 定点観測:WBGT指標計

	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	湿度 96
40	31	32	33	34	35	35	36	37	38	39	40	41	42	
39	30	31	32	33	34	35	35	36	37	38	39	40	41	l
38	29	30	31	32	33	34	35	35	36	37	38	39	40	1
37	29	29	30	31	32	33	35	35	35	36	37	38	39	1
36	28	29	29	30	31	32	33	34	34	35	36	37	38	1
35	27	28	29	29	30	31	32	33	33	34	35	36	37	
34	26	27	28	29	29	30	31	32	33	33	34	35	36	
33	25	26	27	28	28	29	30	31	32	32	33	34	35	
32	25	25	26	27	28	28	29	30	31	31	32	33	34	
31	24	24	25	26	27	27	28	29	30	30	31	32	33	
30	23	24	24	25	26	27	27	28	29	29	30	31	32	
29	22	23	24	24	25	26	26	27	28	29	29	30	31	l
28	21	22	23	23	24	25	25	26	27	28	28	29	30	
27	21	21	22	23	23	24	25	25	26	27	27	28	29]
26	20	20	21	22	22	23	24	24	25	26	26	27	28	
で														WBG (℃)

2. 熱中症指標計(WBGT)による作業時間と休憩時間の目安

1時間サイクル 中程度の非連続作業

WBGT(°C)	レベル	連続作業時間	休憩時間	熱中症対策			
21以下	安全	連続作業可能	制約なし	体調管理と適度な水分補給			
~ 30以下	注意)	7				
~ 31以下 警戒		45分	15分	補足2			
~ 32以下	厳戒1	30分	30分	上記に加え塩分補給と積極的に 息・状況により送風機の準備・使月			
~ 33以下	厳戒2	15分	45分				
~ 38未満	- 38未満 危険1		50分	補足3 送風機等(扇風機・スポットケーラー) 又は、体温を下げる器具の使用			
38. 0以上	危険2	作業中止、	作業環境改善	<u>補足4</u> 上記の対策を実施後判断する。			

*本表の作業-休憩サイクル基準は、JIS Z 8504 に準じて設定したものである。 [設定条件:作業環境⇒屋内作業、作業強度⇒日常の保全作業]

3. 熱中症対策、重点実施事項

- 植足1 作業内容が重労働の場合、1ランク厳しいレベルを用いて作業ー休憩サイクルを決定する。 但し、送風機等の使用をはかり、作業環境の改善に努めること。
- 植足2 厳戒2レベル(WBGT33℃)未満の場合でも、送風機等により作業環境の改善をはかる事で連続作業ー休憩サイクルを見直しを図り効率的な作業を計画すること。
- 植足3 危険1レベル(WBGT33℃)以上は作業を中断し、作業環境対策を実施したうえで作業を開始する。 尚、作業一休憩時間サイクルは、作業環境の改善状況と体調に合わせ適切に設定する。
- 補足4 危険2レベル(WBGT38℃)以上は、作業を中止しチーフへ報告・相談のうえ対処方法を検討すること。 尚、作業一休憩時間サイクルは上記と同様に適切に設定したうえで作業を計画すること。